

『ニコッパチ』

いきなり宣伝っぽい話でナンなんですけど、7月30日に私のシングルコレクションアルバム第2弾「ニコパチ」発売決定!! '99年から'03年の間に発表したシングル及びその他モロモロと新曲も入った「ニコパチ」。

で、今まさにその曲順やなんかを決めるために聴き直していたところだったんですが、意外や意外、久々に聴いたあの曲やこの曲がずいぶんと瑞々しい肌触りじゃございませんか。自分で言うのもアレですが、イイね、「ニコパチ」。

よく、自分のCDはプライベートではまったく聴かないという人も多い中、私は割と普段自分の曲をひっぱりだして聴いたりしています。でもアルバムは聴いてたけど、シングルについては結構ご無沙汰だったようで、今改めて聴いてみて我ながら「おっと、こんなところにこんな曲が!」みたいな新鮮さもあつた、なんだか楽しい「ニコパチ」。

昔の曲を聴いてると、その音が耳から入って頭の奥の方まで入り込み、記憶の物置きでバタバタと色んな引き出しを開けていく。今を生きる上であまり思い出す必要もない、どうでもいいような記憶ばかりが無造作にしまっておいた引き出し。忘れたいと思ってちょっと忘れてたダメな思い出とか、美味しかった食べ物や味の味とか、あの頃気に入ってよく着てた服のこととか。最初ぼんやりと、だんだんはつきりと蘇って、それをもう一度きちんと畳み直したあと、引き出しに戻す。今私の脳みそは、せつせとそんな作業中。

そんな中、意外に結構大事なものがひょっこり出てきたりする。たとえば昔は全然その価値がわからなくて、ガラクタと一緒に放っておいた記憶なんかが、今になって実はピカピカの宝だったと気付いたりもする。そしてこれからはちゃんと、大切に保管しようと思う。こんなふうにならぬニコパチさんのおかげで過去の自分と御対面、のち和解。

3年という年月はあっという間ですが、3年もあれば色んなことが変わるし、育つし、過ぎ去っていくものです。私にもたくさん出来事が起こった。よく知ってたつもりの自分の足跡、たどってみると思った以上にジグザグかもよ。そこには見落としていた宝が眠っている可能性大。たまには記憶の物置きにハタキをかけて、ほこりまみれにもなりましょう。

* maaya *